

会 議 録

会 議 名	第 2 2 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 1 1 回		
事 務 局	公民館 本館		
開 催 日 時	平成 2 5 年 6 月 4 日 (火) 午前 1 0 時から午前 1 1 時 3 0 分		
開 催 場 所	公民館本館		
出 席 委 員	小川委員、菅沼委員、野口委員、福井委員、山本委員		
欠 席 委 員			
事 務 局 員	渡辺社会教育主事、和田主任、松下副主査		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	なし
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会 議 次 第	1 公民館運営審議会報告について 2 三者懇談会報告 3 主催事業について ○子ども体験講座について ○成人学校について ○市民がつくる自主講座について		

<p>会 議 内 容</p>	<p>司会 山本委員 先日、企画実行委員連絡会へ出席された方は、お疲れ様でした。</p> <p>それではまず、公運審の報告からお願いします。</p> <p>渡辺：5月23日（木）第2庁舎801会議室にて実施しました。主な議題は、関東甲信越静公民館研究大会参加委員の決定について、科学の祭典について、諮問について、です。諮問については正式な決定ではなく、内部資料として案が出され、方向性の確認にとどまりました。7月の公運審で最終案が出され、答申として採用される予定です。</p> <p>特に重要な点は、3ページの「2（仮称）貫井北町地域センターに期待される機能」の（1）地域住民の多様な活用拠点として、（2）若者の居場所、活動場所として、そして同じく3ページの「3（仮称）貫井北町地域センターの運営の在り方について」の（1）センター運営における専門性が確保されること（専門的な職員の配置など）、（2）市民協働、公民連携の理念を踏まえた運営がなされること（意思決定への市民、行政参加など）、（3）市民サービスの維持向上を図ること（平日・土日の開館時間、手続き簡素化など）、（4）小金井市の公民館事業の成果が継承されること（企画実行委員制度など）、（5）十分な運営能力を持った主体が長期的に確保されること（人材育成、研修など）、が挙げられます。</p> <p>菅沼：内容的には漠然としていますね。もっと具体的な内容になれば良かったと思います。</p> <p>野口：公運審の会議において、職員の関わりはどの程度のものですか。</p> <p>渡辺：実際の審議に関わることはありません。質問を受けた場合に回答をする程度です。</p> <p>山本：市報で公運審の募集がありました。公募市民はどの程度いますか。</p> <p>渡辺：委員10人のうち3人が公募市民です。</p> <p>山本：その他にございますか。</p> <p>和田：市民がつくる自主講座（男女共同参画枠）が公運審にて承認されましたのでご報告します。</p> <p>司会：次に三者懇談会報告をお願いします。</p> <p>渡辺：別紙のとおり、「（仮称）小金井市生涯学習支援センターの創設に向けて（提言）（案）」が話し合われました。具体的には「（仮称）小金井市生涯学習支援センターの創設に向けて」を「（仮称）小金井市生涯学習支援センター機能の実現に向</p>
----------------	---

けて」と修正し、さらにそれに付随して、関連部分を修正し、今後教育長へ提出する予定です。

司会：次に主催事業について

まず、子ども体験講座についてお願いします。

松下：別紙のとおり日程が決まりました。このうち2回目と、3回目にバーベキュー体験、やきいも体験ができないか、講師と相談したいと思います。

和田：やきいも体験はできない可能性がありますね。

松下：可能かどうか確認してみます。

福井：土曜日は学校が開校していますか。開校していると土曜日ではなく、別の曜日を検討した方が良くもしいないですね。

松下：確認しておきます。

司会：次に成人学校講座についてお願いします。

松下：別紙のとおり資料をお配りしました。日程は10月から12月の月曜日、時間は概ね1時半から3時半まで、場所は公民館本館学習室AB、予算は3回分です。24年度以前の内容は別紙のとおりです。今年度の内容の検討をお願いします。

菅沼：地元のアーティストを呼んで実施できるといいですね。最終的な目的は自主サークルを作ることになるのでしょうか。

小川：子育て世代や若い方が参加できる内容が良いですね。そのためには実施時間も検討する必要がありますね。

野口：わたしはデッサンの講座やカメラの講座が良いと思います。

小川：家庭菜園の講座はどうですか。それから薪能やオペラもいいですね。

福井：結城座の方に話しをしてみてもはどうですか。相談に乗ってくれと思いますよ。

渡辺：菅沼委員の、地元のアーティストにつながりますね。

松下：その他に事前に伺った意見等として、俳句、登山も挙がっています。

野口：では文学、芸術、演劇から絞って見たらどうですか。

松下：ではこの中から絞って、次回にまとめてものを提案させていただきます。

司会：次に市民がつくる自主講座についてお願いします。

和田：20枠、40時間の募集で、市報6月15日号にて募集を行います。すでに問合せが来ておりますが、概ね10グループ程度になれば良いと思っています。その他に自主講座（男女共同参画枠）についても6枠空いていますので、募集を行い

ます。

司会：その他でなにかありますか。

和田：シルバー大学の応募状況ですが、昨日までで35人の応募がありました。そのうち8人が新人です。このペースですと概ね60人程度の応募となり、抽選は必要ないと思います。

司会：では6月11日の抽選会は中止とします。

渡辺：子どもの人権講座の応募状況ですが、今現在23人の応募があります。ただ、ほとんどの方は特定の回のみ参加を希望しています。

渡辺：16ミリ映写機講習会の応募状況ですが、現在5人の応募があります。実施は6月29日（土）です。

司会：他になにかございますか。

それでは今月の予定ですが、6月11日（火）まちづくり講座準備会、6月19日（水）からシルバー大学が始まります。6月29日（土）子ども体験講座、16ミリ映写機講習会が実施されます。

出席される方は宜しくお願い致します。

本日はお疲れさまでした。

次回：7月2日（火）午前10時から公民館本館学習室ABで。

以上